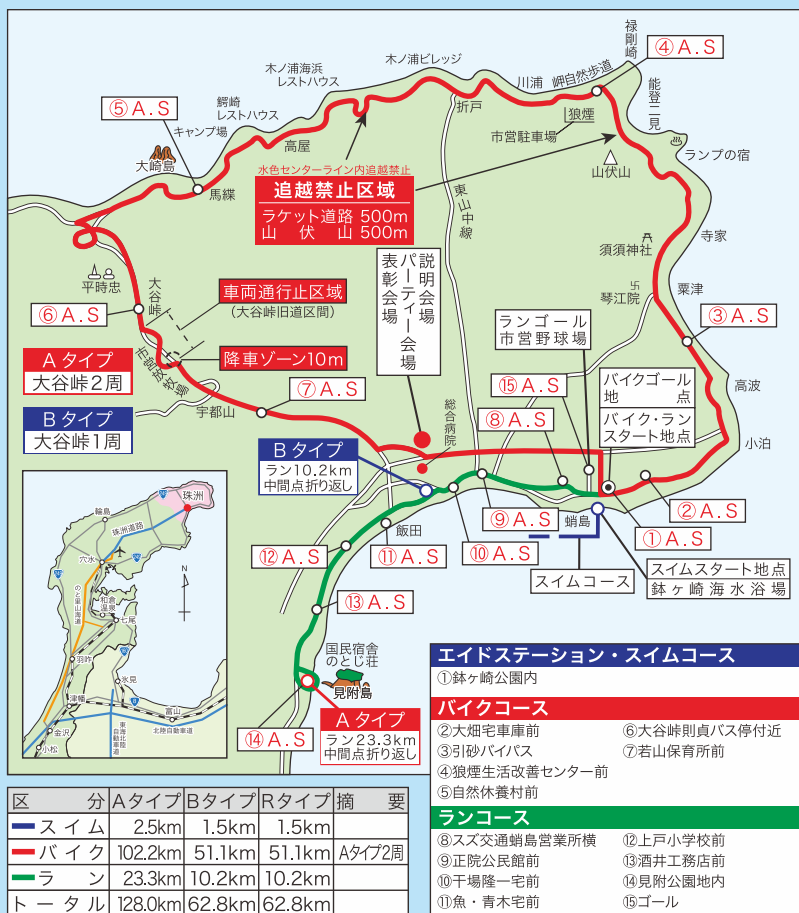


第30回トリアスロン珠洲記念大会



参加上の注意事項

- 参加者は一般道路を使用する競技のためルール・一般交通法規（特に赤信号及び一時停止規制箇所での停止義務）を遵守して、安全に競技することが義務づけられています。
- スイム競技は最も危険な種目です。マイペースで泳いでください。全コースに安全ブイが張ってありますので、疲れた時はブイを利用してください。
- ウェットスーツは安全のため長袖、半袖を問わず着用を義務づけます。
- バイク競技には必ず硬質ヘルメットを着用してください。不着用の場合は出場できません。
- 参加者は選手登録後、バイク及びヘルメットチェックを受け、競技説明会に必ず出席し登録しなければなりません。
- D・Hバーの使用は高度な技術や経験が必要です。事故防止のため、できるだけ基本型のドロップハンドルを使用してください。
- 荒天の場合の大会運営について
大会当日、降雨強風、海上の荒れなど気象状況が悪化し、コースの安全確保が困難と判断された場合、競技種目の一部を変更もしくは中止することがあります。
- 参加者の安全確保のため、実行委員会は、参加者がこれ以上競技の続行が不可能と判断した場合は、本人の意思にかかわらず競技を中断させる権限があります。
- 大会当日万一の事故については、主催者側で応急処置を行います。その後の処置については責任を負いません。翌日以降の届けについても責任を負いません。
- 健康保険証は必ず持参してください。